

HD 革命[®]
c o p i e Ver. 2
HD革命/コピエ Ver. 2

ユーザーズ・マニュアル

目 次

第1章 HD 革命 /Copie の使用開始にあたって

- ・ ご利用いただける動作環境（システム要件）……………Copie 1-2
- ・ HD 革命 /Copie のインストール……………Copie 1-3
- ・ HD 革命 /Copie のアンインストール……………Copie 1-5
- ・ 注意事項・制限事項……………Copie 1-6

第2章 HD 革命 /Copie を使用する

- ・ HD 革命 /Copie のメイン画面を起動……………Copie 2-2
- ・ タスクの追加（バックアップ）……………Copie 2-3
- ・ タスクの追加（ミラーリング）……………Copie 2-6
- ・ タスクの追加（ZIP ファイルとして圧縮）……………Copie 2-9
- ・ ファイルを検索して追加……………Copie 2-12
- ・ オプションの詳細……………Copie 2-14

第3章 便利ツール

- ・ ドライブ情報の取得……………Copie 3-2
- ・ コンピュータ情報の取得……………Copie 3-3
- ・ アップデータの確認……………Copie 3-5

第4章 参考資料

- ・ ネットワークドライブの割り当て……………Copie 4-2
- ・ ディスクの初期化とパーティションの作成……………Copie 4-3
- ・ USB メモリーのフォーマット……………Copie 4-5
- ・ 回復ドライブの作成……………Copie 4-6

第 1 章

HD 革命 /Copie の使用開始にあたって

(動作環境・インストール・注意事項 / 制限事項)



ここでは、HD 革命 /Copie の動作環境、インストール方法、HD 革命 /Copie をご利用いただくにあたってあらかじめお読みいただきたい注意事項や制限事項について説明しています。

ご利用いただける動作環境（システム要件）

HD 革命 /Copie（コピエ）をご利用いただくためには、次のコンピューターハードウェアおよびオペレーティングシステムが必要です。

インストールして使用する場合

オペレーティングシステム	Windows 11（バージョン 25H2）（※ 1）（※ 2）（※ 3）
コンピューター（CPU）	Intel/AMD/Arm の CPU が搭載されたコンピューター（※ 4）（※ 5）
メモリー	4GB 以上（8GB 以上を推奨）
ストレージ	100MB 以上の空き領域がある HDD/SSD（※ 6）
ディスプレイ	画面解像度が 1280 × 1024 以上のディスプレイ
その他	光学ドライブ（※ 7） インターネット接続環境（※ 8）

- ※ 1 「Windows の表示言語」が日本語の環境のみ対応となります。
- ※ 2 インストールして使用するには管理者（Administrator）権限が必要です。
- ※ 3 2026 年 5 月 31 日現在の対応 OS となります。Windows の大型アップデートについての最新情報は、Web サイトでご確認ください。マイクロソフト社がサポートを終了したオペレーティングシステムは、製品のサポートも終了とさせていただきます。
- ※ 4 Windows 11 が動作するシステム要件を満たしたコンピューターが必要です。
- ※ 5 Mac や Android デバイスにおける仮想化環境の Windows 11 は動作保証外となります。
- ※ 6 インストール用の最低空き領域となり、このほかにファイル、フォルダーを保存するための空き領域が必要です。
- ※ 7 製品 CD からインストールする場合に必要となり、ダウンロード版の場合は不要です。
- ※ 8 アップデータのダウンロード、ユーザー登録や Web 上に記載された記事の閲覧を行う際に必要となります。

HD 革命 /Copie のインストール

インストールは、以下の手順で行います。旧バージョンのHD 革命 /Copie がインストールされている場合は、アンインストールしてからインストールを始めてください。

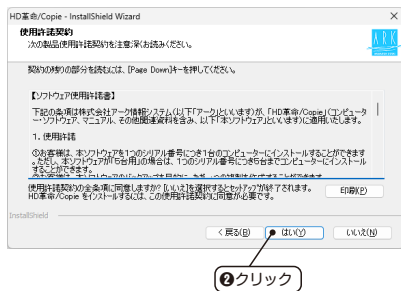
1 インストール開始

「インストール開始」をクリックします。



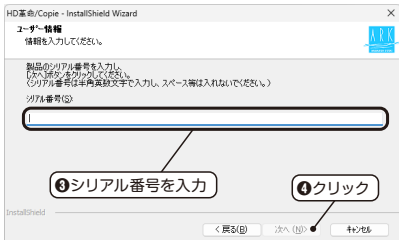
2 ソフトウェア許諾書の確認

使用許諾契約が表示されます。本ソフトウェアをご利用いただくには契約内容への同意が必要です。必ず下までスクロールして内容を確認いただき、同意をする場合は「はい」ボタンをクリックします。



3 シリアル番号の入力

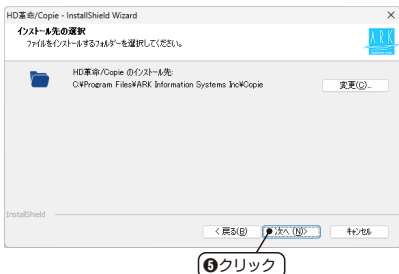
シリアル番号を入力して「次へ」ボタンをクリックします。



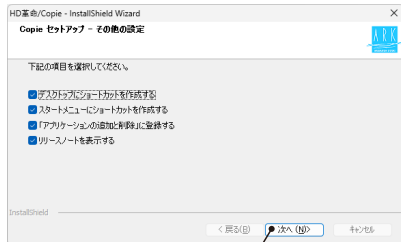
- シリアル番号は、半角英字の大文字と半角数字で入力してください。ハイフン (ー) も必要です。
- (例) ABCD - E12 - FGH345JK67
- 受け付けられないときは、全角文字や小文字になっていないかどうかを確認してください。

4 インストール先の選択

インストール先を指定して「次へ」ボタンをクリックします。特に問題がない場合は、インストール先は変更しないでください。

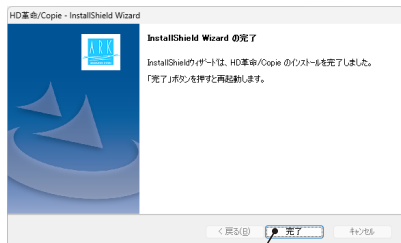


インストールに関する設定を行います。「デスクトップにショートカットを作成する」を選択すると、インストール後、デスクトップに「Ark ランチャー」のアイコンが作成されます。



①クリック

「完了」ボタンをクリックしてコンピュータを再起動します。

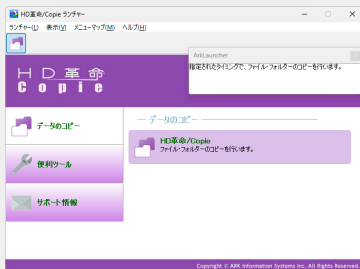


①クリック



Ark ランチャーについて

インストール後、デスクトップに「Ark ランチャー」のアイコンが作成されます。Ark ランチャーから HD革命 /Copieのメイン画面や各種ツールを起動することができます。



HD 革命 /Copie のアンインストール

アンインストールは、以下の手順で行います。

1 「スタート」 ボタンをクリック

「スタート」 ボタンをクリックします。



2 「設定」 をクリック

「設定」 ボタンをクリックします。



3 「インストールされているアプリ」 をクリック

「アプリ」→「インストールされているアプリ」をクリックします。



4 革命製品の選択

アプリ一覧の中から「HD 革命 /Copie」を表示し、右側にある「…」をクリックします。メニューが開きますので、「アンインストール」をクリックします。



5 アンインストールの確認

確認ダイアログが表示されますので、「アンインストール」 ボタンをクリックします。



6 タスクとログの削除

アンインストール時にタスクとログを削除するかどうかを選択できます（ログとタスクを残しておくことで、再度インストールしたときにその設定でコピーの実行が可能）。

選択後「次へ」ボタンをクリックし、開いた画面で「完了」ボタンをクリックしてコンピューターを再起動します。



Point

HD 革命 /Copie では、設定ファイルを以下フォルダーに保存しています。

このフォルダーは隠しフォルダーとなっていますので、ファイルを参照する場合は Windows の「PC」画面で「表示」メニューを開き、「隠しファイル」にチェックを入れてください。

C:\¥ProgramData¥ARK Information Systems Inc¥Copie

注意事項・制限事項

コピーを行う環境に関する 注意事項・制限事項

コピーを行う環境については、以下の注意事項・制限事項があります。

- ・コピーするフォルダー、ファイルが保存されているディスクにエラーや不良セクターが存在する場合、正常にコピーができないことがあります。Windows の「チェックディスク」やディスクの診断ツールなどでエラーチェックを行い、正常な状態で使用してください。
- ・仮想ディスクドライブでの使用については動作保証外となります。

コピー実行時の注意事項・制限事項

コピーを行うにあたっては、以下の注意事項・制限事項があります。

- ・コピー対象として、ドライブのルートディレクトリは指定できません。
- ・使用中のファイルは、正しくコピーできない場合があります。
- ・セキュリティ権限によりアクセスできないフォルダー、ファイルはコピーできません。
- ・Windows の制限により、中身が空のフォルダーは、.zip へ圧縮できません。
- ・コピー先フォルダーに、CD/DVD/BD などの書き込みドライブを選択することはできません。
- ・コピー対象となるフォルダー、ファイルのサイズや数などにより、コピーに時間がかかる場合があります。ノート PC、タブレット PC などでご使用の場合は、バッテリー切れ防止のために AC アダプターを接続してのご利用をおすすめします。
- ・コピー中にコンピューターの電源ボタンまたはリセットボタンを押して、強制的にシャッ

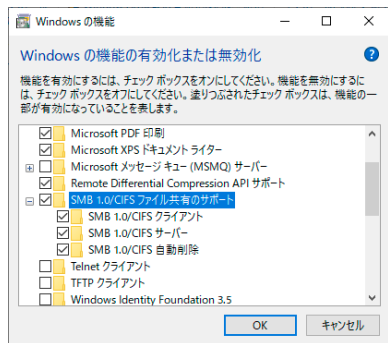
トダウンや再起動すると、データが失われる危険性がありますのでご注意ください。

- ・実行するタイミングで「ミラーリング」が選択されている場合は、コピー対象としてフォルダー 1 つのみ選択可能となり、ファイルを含めることはできません。

コピー先をネットワークにする場合の 注意事項

コピー先をネットワークドライブとする場合、環境により SMB 1.0 の設定を有効にする必要があります。

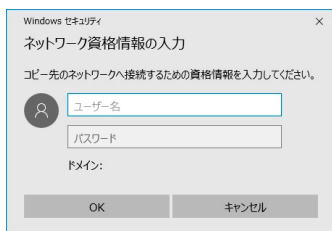
「コントロールパネル」→「プログラム」→「Windows の機能の有効化または無効化」と選択し、「SMB 1.0/CIFS ファイル共有のサポート」にチェックを入れて有効化してください。



また、ネットワークドライブの設定によっては、アクセスするためのユーザー名とパスワードの入力が必要な場合があります。「タスクの設定」画面で「ネットワーク資格情報」にユーザー名とパスワードが入力されている場合は、その設定でアクセスを行います。

ユーザー名とパスワードが入力されていない

場合は、コピーの実行時にユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されますので、必要な情報を入力してください。



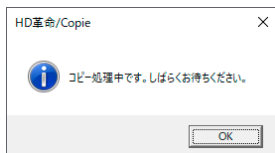
また、コピー先をネットワークドライブとする場合は、「ネットワークドライブの割り当て」を行ったドライブ（例：Z: ¥Copie）を指定するとエラーとなることがあります。

このような場合は、IP アドレスを指定（例：¥¥192.168.1.100¥Copie）してみてください。

シャットダウン時にコピーを実行する場合の注意事項

コピーの実行タイミングで「シャットダウン時に実行」が選択されていると、Windows のシャットダウンを実行しようとしたタイミングでコピーが開始されます。

コピー中はロック画面となり、次のメッセージが表示されます。ただし、コピーするファイル数が少ない場合、このメッセージは表示されないことがあります。ロック画面の表示中もコピー処理は行われていますので、電源ボタンを押すなどしてシャットダウンは行わないようにしてください。

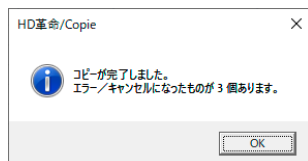


Windows のバージョンによっては、コピー中は青い画面でコピー中であることが表示されます。この場合でも「強制的にシャットダウン」ボタンを押すことや、電源ボタンを押すなどしてシャットダウンを行うことはしないようにしてください。

コピー中のエラーとキャンセル

コピー時にエラーとなったフォルダー、ファイルがある場合や、途中でキャンセルをした場合は、完了メッセージにエラーまたはキャンセルしたコピー対象の数が表示されます。

エラーの内容は、ログファイル（C:¥Program Data¥ARK Information Systems Inc¥Copie）で確認できます。



第2章

HD 革命 /Copie を使用する



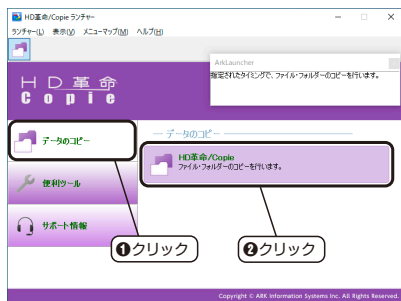
この章では、HD 革命 /Copieを使用してファイル・フォルダーのコピー（バックアップ）、ミラーリングを行う方法について説明しています。

HD 革命 /Copie のメイン画面を起動

HD 革命 /Copieは、ファイル・フォルダーのコピー（バックアップ）、ミラーリングを行うソフトウェアになります。また、オプションでスケジュールや保存方法を変更することで、柔軟な設定が可能です。

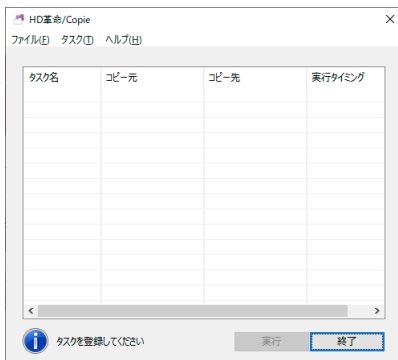
1 「HD 革命 /Copie」を選択

Arkランチャーで「データのコピー」→「HD 革命 /Copie」を選択します。



2 メイン画面の起動

HD 革命 /Copieのメイン画面が表示されます。

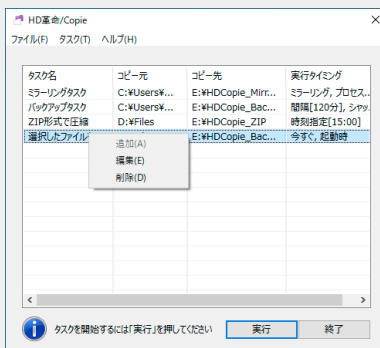


メイン画面の操作

HD 革命 /Copieでは、最初にコピーを行うための設定（タスク）を追加します。追加した「タスク」は、メイン画面に一覧で表示されます。一度追加したタスクの「編集」および「削除」を行う場合は、一覧の中でタスクを1つ選択して「編集」または「削除」を行います。

なお、タスクが実行中の場合、「実行」ボタンは「停止」ボタンに変わり、タスクの「追加」、「編集」、「削除」のいずれも操作できなくなりますので、「停止」ボタンをクリックしてから操作を行ってください。

「タスク」メニューの操作は、マウスを右クリックすることで同じ操作を行うことができます。

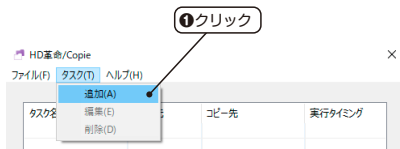


タスクの追加（バックアップ）

ここでは、HD 革命 / Copieを利用してファイルのコピー（バックアップ）を行うタスクを作成する手順を説明します。

1 タスクの追加

メイン画面の「タスク」メニューから「追加」を選択します。

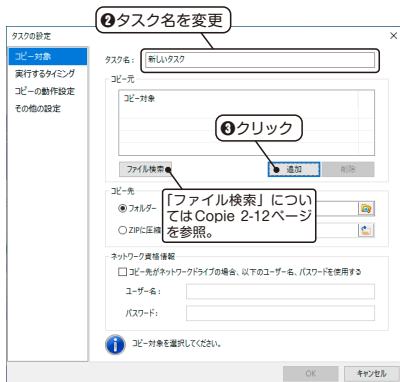


2 タスク名の変更とコピー対象の追加

「コピー対象」タブでは、コピー（バックアップ）対象のファイル・フォルダーを選択します。

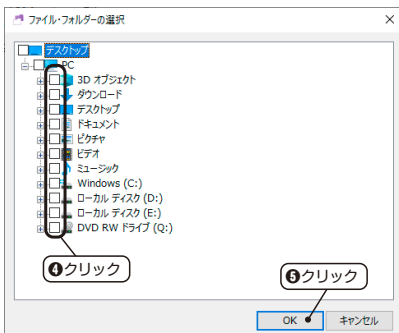
ここでは、ファイル・フォルダーをツリーから指定して追加する手順を説明しますので、「追加」ボタンをクリックします。

タスク名には、設定した内容がわかりやすい名前をつけることをおすすめします。



3 ファイル・フォルダーの追加

「ファイル・フォルダーの選択」画面の中で、コピー（バックアップ）するファイル・フォルダーにチェックを入れて「OK」ボタンをクリックします。

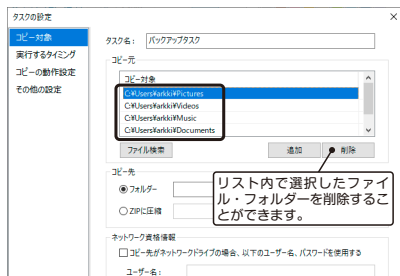


- ドライブを丸ごと選択することはできません。
- そのため、ドライブのルート（直下）のチェックボックスにチェックを入れると、注意メッセージが表示されます。

コピー（バックアップ）対象に選択したファイル・フォルダーが表示されます。

追加、削除を行いたい場合は、再度「追加」ボタンをクリックして編集を行ってください。

リストから削除するだけであれば、リスト内で削除したいフォルダーを選択（青く反転）して「削除」ボタンをクリックします。

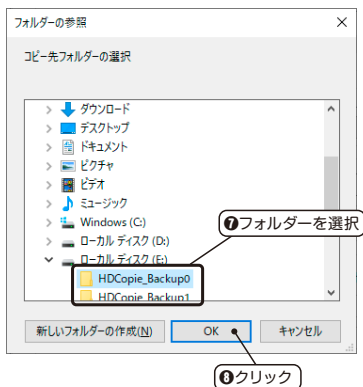


4 コピー先の選択

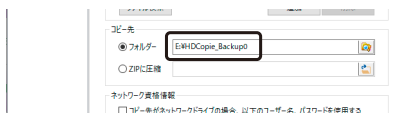
コピー先は「フォルダー」が指定されていますので、右側にあるフォルダーアイコンをクリックします。



「フォルダーの参照」画面で、コピー（バックアップ）先とするフォルダーを選択して「OK」ボタンをクリックします。



コピー（バックアップ）先のフォルダーが指定されます。

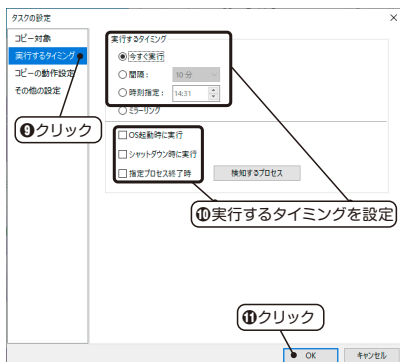


5 実行するタイミングの設定

「今すぐ実行」するのではなく、任意のタイミングでコピー（バックアップ）を行いたい場合は、画面左側の「実行するタイミング」タブをクリックします。ここでは、間隔や時刻指定のほかにOSの起動時、シャットダウン時に実行するように設定することもできます。

「OK」ボタンをクリックするとタスクが作成されます。

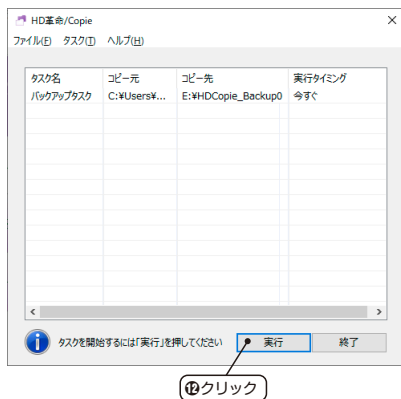
「コピーの動作設定」タブと「その他の設定」タブのオプションについては、必要に応じて設定してください（オプションの詳細についてはCopie 2-14ページ参照）。



Point

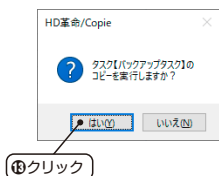
「ミラーリング」は、コピー（バックアップ）とは異なりコピー対象に変更があった際、即時にコピーが行われます。ミラーリングについての設定手順は、Copie 2-6 ページを参照してください。

メイン画面に設定したタスクが追加されますので、「実行」ボタンをクリックします。



確認メッセージが表示されますので、「はい」をクリックします。

実行するタイミングを「今すぐ実行」にしている場合は、「はい」をクリックすると、設定した内容ですぐにコピー（バックアップ）が開始されます。

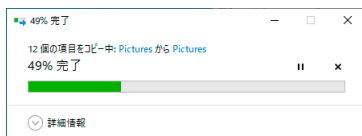


Point

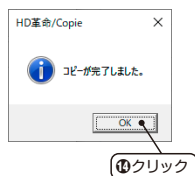
実行するタイミングが「今すぐ実行」以外に設定されている場合は、「実行」ボタンをクリックすると画面が閉じ、指定したタイミングになるとコピー（バックアップ）が行われます。

このとき、完了のメッセージは表示されません。

コピー（バックアップ）中は次の画面が表示されます。



コピー（バックアップ）が完了するとメッセージが表示されますので、「OK」をクリックします。

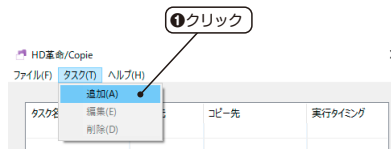


タスクの追加（ミラーリング）

ここでは、HD 革命 / Copie を利用してファイルのミラーリングを行うタスクを作成する手順を説明します。

1 タスクの追加

メイン画面の「タスク」メニューから「追加」を選択します。

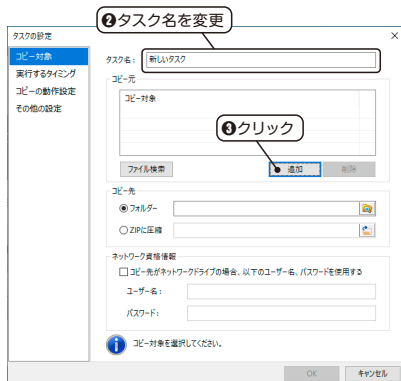


2 タスク名の変更とコピー対象の追加

「コピー対象」タブでは、コピー（ミラーリング）対象のフォルダーを選択します。

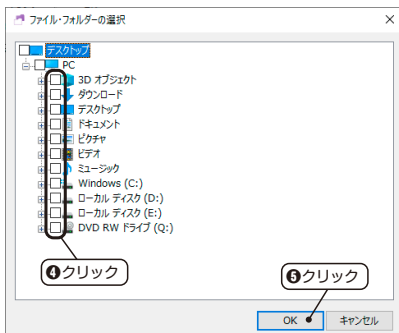
ここでは、フォルダーをツリーから指定して追加する手順を説明しますので、「追加」ボタンをクリックします。

タスク名には、設定した内容がわかりやすい名前をつけることをおすすめします。



3 フォルダーの追加

「ファイル・フォルダーの選択」画面の中で、ミラーリングするフォルダーを1つだけ選んでチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックします。

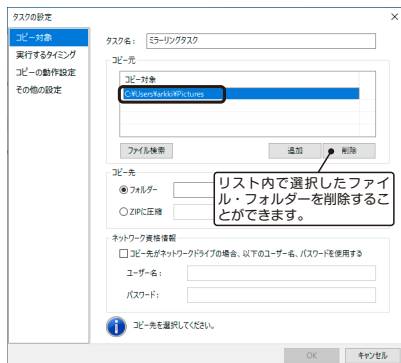


- 「ミラーリング」を行う場合、複数のフォルダーを対象にはできません。
- ここで、複数のフォルダーを選択した場合は「タスク設定」画面で「OK」ボタンが無効となり、クリックできなくなります。

ミラーリング対象として選択したフォルダーが表示されます。

変更したい場合は、再度「追加」ボタンをクリックして編集を行ってください。

リストから削除するだけであれば、リスト内でフォルダーを選択（青く反転）して「削除」ボタンをクリックします。

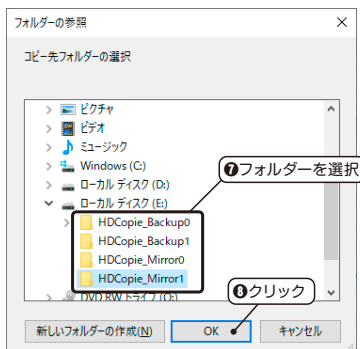


4 コピー先の選択

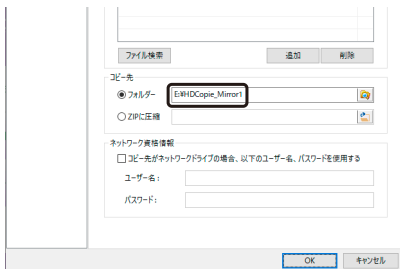
コピー先は「フォルダー」が指定されていますので、右側にあるフォルダーアイコンをクリックします。



「フォルダーの参照」画面で、ミラーリング先とするフォルダーを選択して「OK」ボタンをクリックします。



ミラーリング先のフォルダーが指定されます。

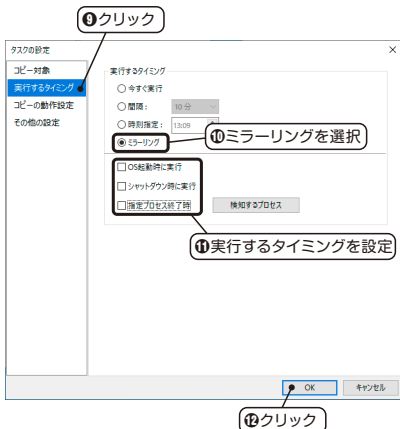


5 実行するタイミングの設定

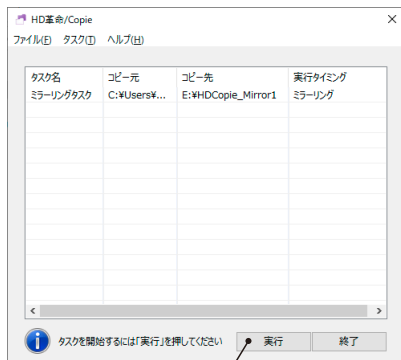
「実行するタイミング」タブでは、「ミラーリング」を選択します。ここでは、ミラーリングの場合でも起動時、シャットダウン時に実行するように設定することもできます。

「OK」ボタンをクリックするとタスクが作成されます。

「コピーの動作設定」タブと「その他の設定」タブのオプションについては、必要に応じて設定してください（オプションの詳細については Copie 2-14 ページ参照）。



メイン画面に設定したタスクが追加されますので、「実行」ボタンをクリックします。



Point

ミラーリングの場合は、「実行」ボタンをクリックすると画面が閉じ、すぐにミラーリングが開始されます。



ミラーリング設定時のオプションについて

実行するタイミングで「ミラーリング」が選択されている場合は、「コピーの動作設定」タブ内のオプションが自動的に設定され変更できなくなります。

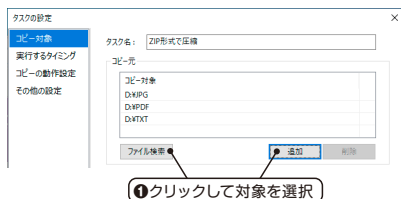
- ・サイレントで実行：ON
- ・同じファイル名のものは常に上書きする：ON
- ・開始時にコピー先の空き容量をチェックする：OFF
- ・コピー元のルートからのフォルダー構成を再現する：OFF
- ・日付フォルダー作成：OFF

タスクの追加（ZIP ファイルとして圧縮）

HD 革命/Copieは、ファイルを指定したフォルダーにコピーするだけではなく、ZIP ファイルとして圧縮することができます。この機能は、Windowsに搭載されているZIP形式の圧縮機能と同じ機能となります。ここでは、ZIP ファイルとして圧縮するタスクを作成する手順を説明します。

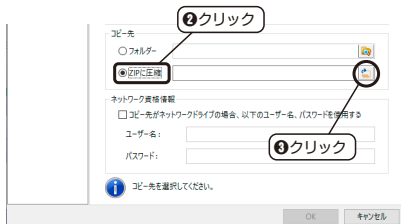
1 コピー対象の追加

コピー（バックアップ）と同様の手順（Copie 2-3ページ参照）でタスクを追加し、対象のファイルを選択します。



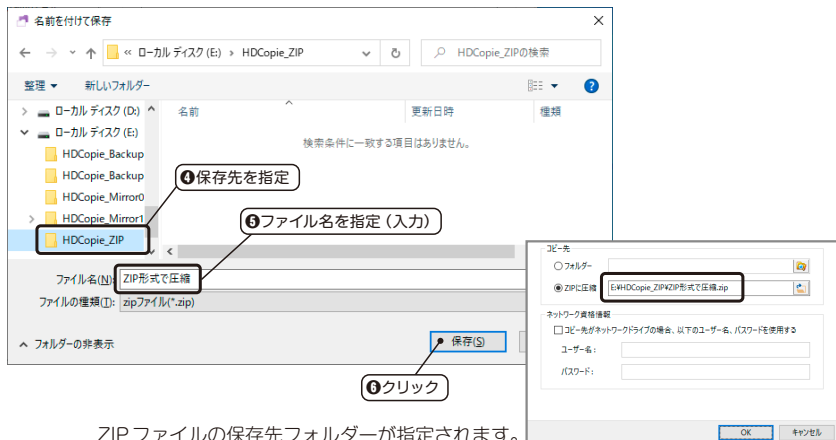
2 「ZIPに圧縮」を選択

コピー先として、「ZIPに圧縮」を選択し、右側にあるフォルダーアイコンをクリックします。



3 保存先とファイル名を指定

「名前を付けて保存」画面で、ZIP ファイルの保存先を指定しファイル名を入力してから「保存」ボタンをクリックします。

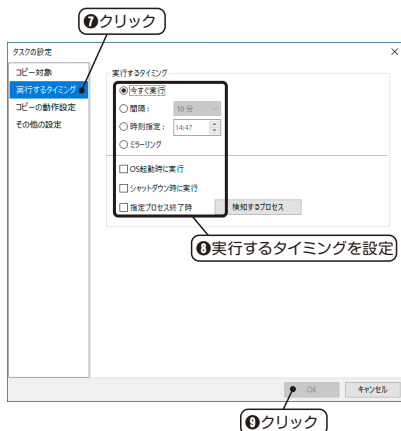


ZIP ファイルの保存先フォルダーが指定されます。

4 実行するタイミングの設定

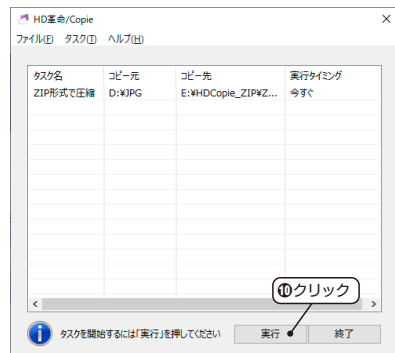
ZIP形式で圧縮する場合も、「実行するタイミング」を設定することができます。

操作方法はコピー（バックアップ）と同様の操作になりますので、タイミングを設定後「OK」ボタンをクリックします。



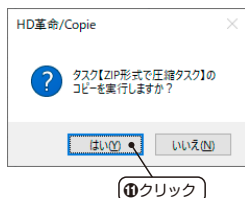
5 タスクの実行

メイン画面に設定したタスクが追加されますので、「実行」ボタンをクリックします。



確認メッセージが表示されますので、「はい」をクリックします。

実行するタイミングを「今すぐ実行」にしている場合は、「はい」をクリックすると、設定した内容ですぐにZIPファイルへの圧縮が開始されます。

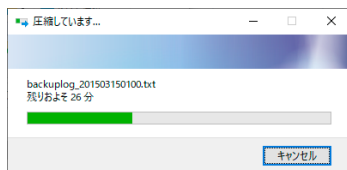


Point

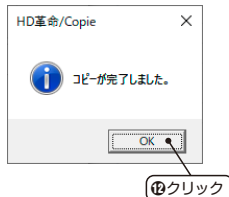
実行するタイミングが「今すぐ実行」以外に設定されている場合は、「実行」ボタンをクリックすると画面が閉じ、指定したタイミングになるとコピー（圧縮）が行われます。

このとき、完了のメッセージは表示されません。

圧縮中は次の画面が表示されます。



コピー（圧縮）が完了するとメッセージが表示されますので、「OK」をクリックします。

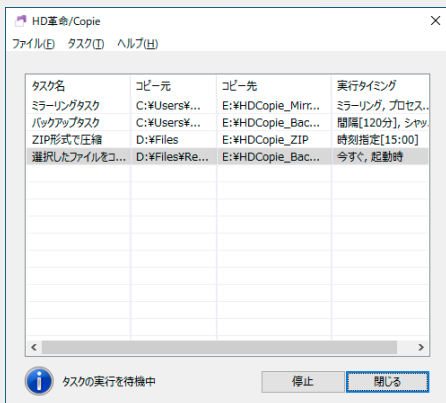




タスクの停止と複数タスクの実行

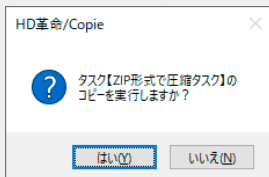
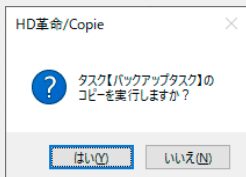
HD革命/Copieのメイン画面では、タスクが実行中の場合に「実行」ボタンが「停止」ボタンに、「終了」ボタンが「閉じる」ボタンに変わります。

タスクは個別に実行、停止を行うことができないため、「停止」ボタンをクリックすると、すべてのタスクが停止状態となります。



複数のタスクが追加されている状態で「実行」ボタンをクリックすると、タスクの設定内容に応じて連続して処理が開始されます。このとき、次のようなメッセージが連続で表示されることがありますので、表示されているタスク名を確認しコピーを実行するかを選択してください。

なお、連続してタスクを実行するとコピー中はWindowsの動作がやや重くなります。



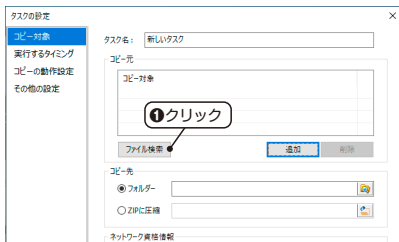
ファイルを検索して追加

「タスクの設定」画面で、「ファイル検索」ボタンをクリックすると、条件に合致したファイルを検索しコピー対象として追加することができます。

ただし、ファイル、フォルダーに関する知識が必要なため、やや高度な使い方となります。

1 「ファイル検索」をクリック

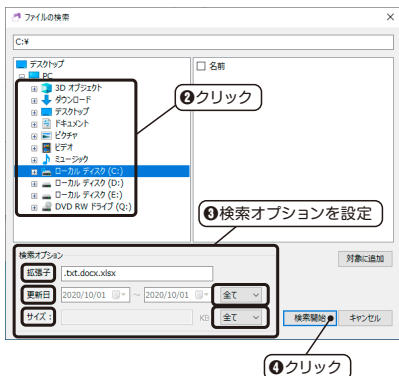
「ファイル検索」ボタンをクリックします。



2 検索場所の指定と検索オプション

画面左側のフォルダーツリーの中で、検索する場所を指定します。

次に、「検索オプション」で、検索するファイルの絞り込みを行います。



検索オプションの設定

「拡張子」による絞り込み

ファイルの拡張子を入力します。入力形式は、「.txt」のように「ピリオド+拡張子名」で指定します。複数の拡張子を指定する場合は、「.txt.docx.xlsx」のように「ピリオド+拡張子名」をつなげて記述します。

「更新日」による絞り込み

ファイルの「更新日」を指定します。西暦、月、日に直接数字を入力するか、カレンダーを表示して日付を指定することもできます。

全て：更新日による絞り込みは行わず、全てのファイルが対象となります。

範囲：選択した更新日の範囲内にあるファイルが対象となります。

以降：選択した更新日以降のファイルが対象となります。

以前：選択した更新日以前のファイルが対象となります。

「サイズ」による絞り込み

ファイルサイズによる絞り込みを行います。ファイルサイズはキロバイト (KB) で入力します (参考：1MB = 1024KB)。

全て：サイズによる絞り込みは行わず、全てのファイルが対象となります。

等しい：指定したサイズと一致するファイルが対象となります。

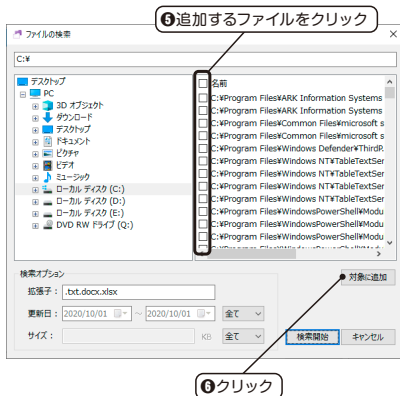
以上：指定したサイズ以上のファイルが対象となります。

以下：指定したサイズ以下のファイルが対象となります。

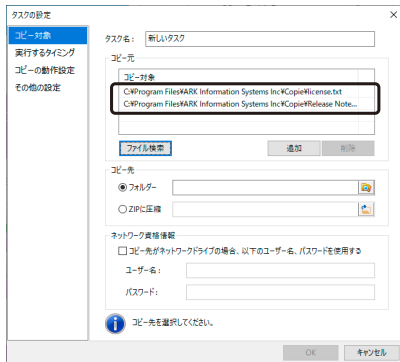
3 検索されたファイルの選択と追加

画面右側に検索されたファイルが表示されます。

追加するファイルにチェックを入れて「対象に追加」ボタンをクリックします。



「タスクの設定」画面にコピー対象として追加されます。



オプションの詳細

ここでは、「タスクの設定」の各タブのオプションについて説明します。

「コピー対象」タブ

The screenshot shows a window titled 'タスクの設定' (Task Settings) with a sidebar on the left containing 'コピー対象' (Copy Target), '実行するタイミング' (Execution Timing), 'コピーの動作設定' (Copy Action Settings), and 'その他の設定' (Other Settings). The 'コピー対象' tab is active. It contains a 'タスク名' (Task Name) field with '新しいタスク' (New Task) entered. Below is a 'コピー元' (Copy Source) section with a table for 'コピー対象' (Copy Target) and a 'ファイル検索' (File Search) button. The 'コピー先' (Copy Destination) section has radio buttons for 'フォルダー' (Folder) and 'ZIPに圧縮' (Compress to ZIP), with a folder icon button next to the 'フォルダー' option. The 'ネットワーク資格情報' (Network Credentials) section has a checkbox 'コピー先がネットワークドライブの場合、以下のユーザー名、パスワードを使用する' (If the copy destination is a network drive, use the following username and password). Below this are fields for 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password). A blue information icon and the text 'コピー対象を選択してください。' (Please select a copy target.) are at the bottom left. 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons are at the bottom right.

●タスク名

設定するタスクの名称を入力します。

●コピー元

コピー対象として追加したファイル、フォルダーの一覧が表示されます。追加されたリストを選択して削除することができます。「ファイル検索」ボタンをクリックすると、検索条件を指定してファイル、フォルダーを追加することができます。

●コピー先

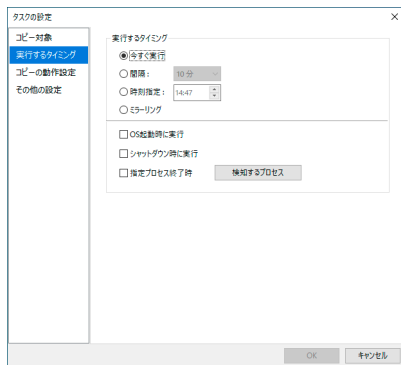
コピー対象の保存先を指定します。「ZIP ファイルに圧縮」を選択すると、コピー先のフォルダー内にZIP形式で圧縮されたファイルが作成されます。

●ネットワーク資格情報

コピー先がネットワークドライブ（LAN ディスクやNASなど）の場合に、そのネットワークドライブへアクセスするためのユーザー名とパスワードを設定します。ユーザー名とパスワードが入力されていても、チェックボックスにチェックが入っていない場合は有効になりません。ユーザー名とパスワードが入力されていない場合は、コピーの実行時に以下の画面が表示されることがあります。

The screenshot shows a 'Windows セキュリティ' (Windows Security) dialog box titled 'ネットワーク資格情報の入力' (Enter network credentials). It contains the text 'コピー先のネットワークへ接続するための資格情報を入力してください。' (Enter credentials to connect to the network copy destination.). There is a user icon, a 'ユーザー名' (Username) field, a 'パスワード' (Password) field, and a 'ドメイン:' (Domain:) label. At the bottom are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

「実行するタイミング」タブ



●実行するタイミング

コピーを開始するタイミングを選択します。

今すぐ実行：

メイン画面で「実行」をクリックすると、すぐにコピー処理を行います。

間隔：

指定された時間間隔(分)ごとにコピー処理を行います。1分、5分、10分、15分、30分、60分、120分の中から選択します。

時刻指定：

指定された時刻になると、コピー処理を行います。00:00～23:59の間で指定します。

ミラーリング：

コピー対象に変更がなかったときに、コピー処理を行います。

OS起動時に実行：

ユーザーがログオンしたときに、コピー処理を行います。

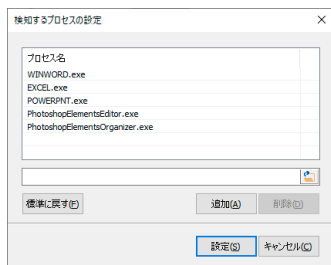
シャットダウン時に実行：

Windowsがシャットダウンを行おうとしているときに、コピー処理を行います。

指定プロセス終了時：

登録されたプロセス(.exe)が終了したとき(アプリケーションが閉じられた時)に、コピー処理を行います。「検知するプロセス」ボタンをクリックすると設定画面が表示されますので、「追加」ボタンをクリックして実行ファイル(.exe)を追加します。

なお、このオプションを選択すると、登録されたファイルの監視を行いますので、あまりに多くのプロセスを追加するとWindowsに負荷がかかるようになります。

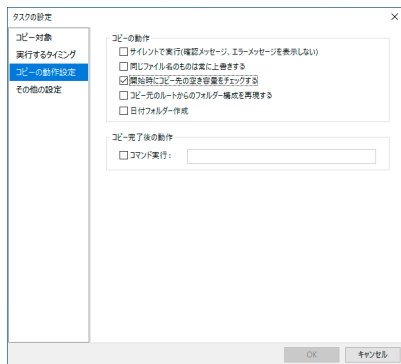


Point

プロセス一覧には、あらかじめMicrosoft OfficeとAdobeの一部製品のファイルが登録されています。このソフトウェアで作成されるファイルは特殊な処理が行われるため、「ミラーリング」を行っていると同期がとれずに元と先のファイルに差異が出てしまうことがあります。

このような場合に、このオプションを選択してください。

「コピーの動作設定」タブ



Point

「コピーの動作設定」タブのオプションは、タスクの内容によって無効となる場合や、自動的にチェックが入り変更できないことがあります。

●コピーの動作

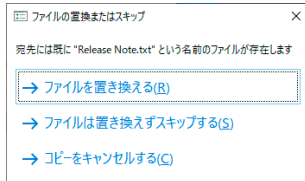
サイレントで実行(確認メッセージ、エラーメッセージを表示しない)：

コピー開始時、終了時の確認メッセージやエラーが発生したときのメッセージなどを表示しないようにします。

同じファイル名の場合は常に上書きする：

コピー先に同じファイル名のものが存在したときに、常に上書きするようにします。このオプションがオフの場合、コピー先に同じファイル名のものが存在すると、以下のようなメッセージが表示され、どのように処理するのか選択する必要があります。

なお、このメッセージは、上書きするファイルの数だけ表示されます。



開始時にコピー先の空き容量をチェックする：

コピー開始時に、コピーに必要な容量を計算します。コピー先にその分の空き領域がない場合は、エラー扱いとなりコピーを実行しません。

コピー元のルートからのフォルダー構成を再現する：

コピー先として指定したフォルダーに、コピー対象のルートからのフォルダー構成を構築します。

〈作成例〉

・コピー元フォルダー：C:\aaa¥bbb¥ccc

・コピー先フォルダー：D:\¥12345

のときにコピーを実行すると、コピー先のフォルダーは以下ようになります。

・オプションONのとき：D:\¥12345\aaa¥bbb¥ccc

・オプションOFFのとき：D:\¥12345\ccc

日付フォルダー作成：

コピー先に、コピーを実行したときの日時が入ったフォルダー名を作成し、そのフォルダーへコピーします。

〈作成例〉

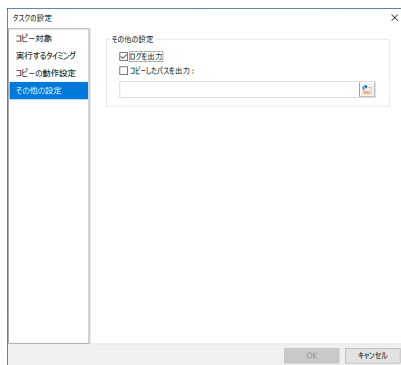
・20201001_170030

●コピー完了後の動作

コマンド実行：

コピー処理が完了後、指定されたコマンドを実行します。

「その他の設定」タブ



●その他の設定

ログを出力：

アプリケーションの動作、コピー処理に関するログを出力します。

ログファイルの標準の出力先は、以下のフォルダーとなります。

C:\¥ProgramData¥ARK Information Systems Inc¥Copie¥Log

コピーしたパスを出力：

コピー処理を行ったときに、コピーに成功したパスの一覧を指定したファイルに出力します。

第3章

便利ツール



ここでは、HD 革命 /Copie を、より有効に利用していただくための便利ツールについて説明しています。

ドライブ情報の取得

コンピュータに接続してあるディスクの情報を取得し、表示することができます。

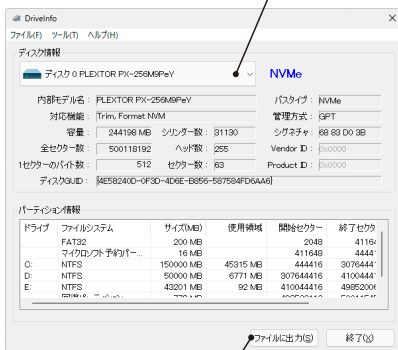
1 「ドライブ情報の取得」を選択

Ark ランチャーで「便利ツール」→「ドライブ情報の取得」を選択します。



2 ドライブ情報の取得

③情報を表示させたいディスクを選択



④ドライブ情報をテキストファイルとして書き出すときにクリック

Point

「ツール」メニューを開き、Windows の起動に関わる情報 (GUID、MBR) を操作することができますが、Windows の状態に問題がないときは使用しないでください。

コンピューター情報の取得

コンピューターに関する情報を取得し、表示することができます。

この機能は、Windows PE 起動用ディスクで起動した Ark ランチャーには表示されません。

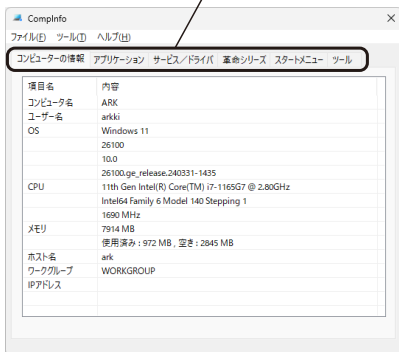
1 「コンピューター情報の取得」を選択

Ark ランチャーで「便利ツール」→「コンピューター情報の取得」を選択します。



2 コンピューター情報の取得

④各タブをクリックして各情報を表示

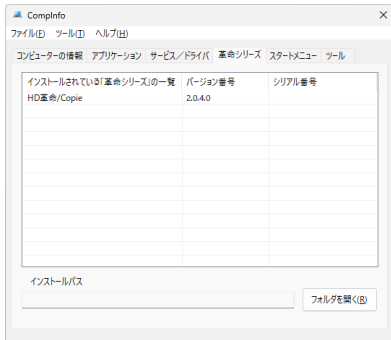


Point

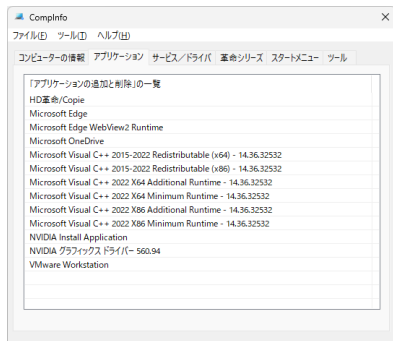
「スタートメニュー」タブでチェックしたメニューを Windows のデスクトップに作成することができます。「ツール」タブで「ディスクの管理」「タスクスケジューラ」ほかの Windows の機能呼び出すことができます。



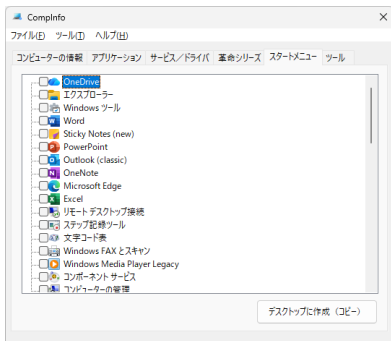
「コンピューターの情報」タブ



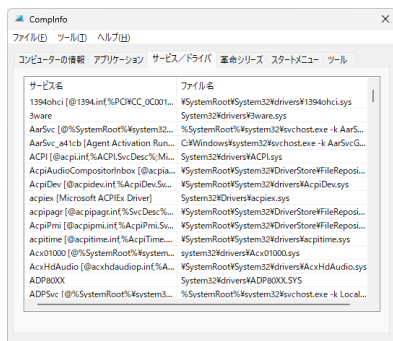
「革命シリーズ」タブ



「アプリケーション」タブ



「スタートメニュー」タブ



「サービス/ドライバ」タブ



「ツール」タブ

アップデータの確認

インターネットに接続できる環境にある場合、製品によっては起動時に「更新確認ツール」が起動することがあります。この場合、製品の最新アップデータが公開されていますので、「更新確認ツール」からアップデータのダウンロードとインストールを行うことができます。アップデータのダウンロードを行うには、製品の登録が必要です。

製品の登録と「更新確認ツール」について

●革命シリーズ製品を初めて登録する場合

革命シリーズ製品を初めてユーザー登録する場合は、「更新確認ツール」で入力したメールアドレスがそのまま新規のユーザーIDとして登録されますので、お間違いのないようご確認の上、入力してください。なお、「更新確認ツール」によるユーザー登録は「仮登録」の状態となり、メールアドレス、パスワード、シリアル番号のみが登録されます。

「仮登録」の状態は、アップデータのダウンロードは可能ですが、サポートへの問い合わせやオンラインショップでの優待販売などのサービスをご利用いただけません。



「更新確認ツール」で登録を行うと、入力したメールアドレス宛に「自動更新の手続き完了のお知らせ」という件名でメールが送信されます。このメールが届いていない場合は、入力したメールアドレスが間違っている可能性があります。

「本登録」には、「更新確認ツール」で入力したメールアドレスとパスワードの入力が必要となりますので、メールアドレスの間違いにより「本登録」が行えない場合は、シリアル番号をご用意いただき、ユーザーサポートまでご連絡ください。

Web サイト (<https://www.ark-kakumei.jp/selectregist>) にて残りの項目を入力して「本登録」を行ってください。「本登録」を行う場合は、「革命シリーズ」のユーザー登録がお済みの方で「製品追加登録」をクリックし、「仮登録」で入力したメールアドレス、パスワードを入力してください。

●すでに革命シリーズ製品の登録を行っている場合

すでにユーザー登録されている場合は、登録されているメールアドレスとパスワードを入力することで製品の追加登録を行います。

ユーザー登録されているメールアドレスと異なるメールアドレスを入力した場合は、別のユーザーIDとして登録されます。この場合、前述の「革命シリーズ製品を初めて登録する場合」と同様となります。



アップデータのダウンロードや優待販売は、登録したシリアル番号とメールアドレス、パスワードが一致しないとご利用いただくことができません。問題がなければ、「更新確認ツール」の画面ですでにユーザー登録しているメールアドレスとパスワードを入力し、同じユーザーIDへの製品追加登録という形にしてください。

「更新確認ツール」による登録と確認の流れ

1 更新確認ツール

「更新確認ツール」でメールアドレスとパスワードを入力します。

製品をご利用いただきありがとうございます。①メールアドレスとパスワードを入力

製品名: _____

ユーザ登録情報

ユーザID(メールアドレス) _____

パスワード _____

パスワード(確認用) _____

シリアル番号 _____

②入力後にクリック ユーザ登録

ユーザIDにはメールアドレス(6～60文字)を入力してください。
パスワードは半角英数字6～18文字です。

弊社WEBにて「ユーザ登録」が済みの場合にはユーザ登録したユーザIDを入力してください。確認のメールを「ユーザID」欄宛にお送りしますので、スペル間違いなど無いようにお願いします。

更新情報 閉じる

2 更新処理への移動

登録が終了するとメッセージが表示されますので、「OK」をクリックします。

AutoUpper

レジストリ登録が完了しました。更新処理に移動します。

③クリック OK

3 更新処理

画面が変わりますので、「更新」をクリックします。

4 ダウンロードとインストール

アップデートファイルが自動的にダウンロードされ、アップデートのインストールが開始されます。

Point

「更新確認ツール」は、Ark ランチャーの「サポート情報」→「アップデートの確認」から起動することができます。

更新確認ログ

更新データがありませんでした。終了します。

キャンセル OK

第 4 章

参考資料



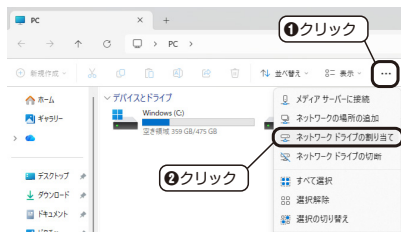
ここには、HD 革命 /Copie をお使いいただく上で、参考にしていただくための資料がまとめられています。

ネットワークドライブの割り当て

以下に示す操作により、「ネットワークドライブの割り当て」を行うことができます。ここでは、NAS（ネットワークハードディスク）に作成した共有フォルダー「BackUp」に対してネットワークの割り当てを行っています。

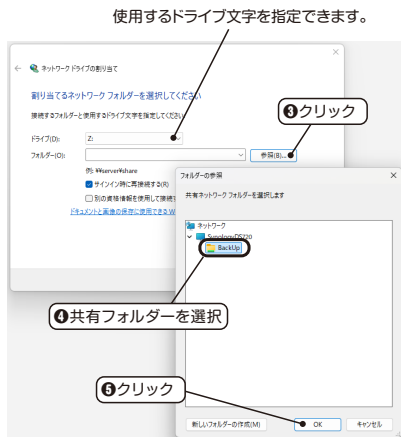
1 「ネットワークドライブの割り当て」を選択

PC（コンピューター）でツールバーの「…」をクリックし、次に「ネットワーク ドライブの割り当て」をクリックします。



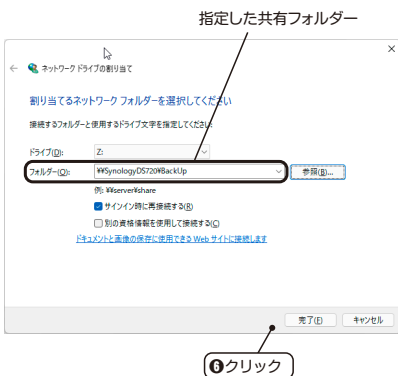
2 共有フォルダーの指定

「参照」をクリックし、割り当てを行うフォルダーを選択します。

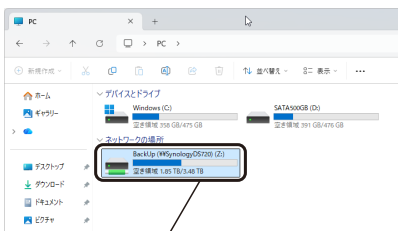


3 ネットワークドライブの割り当て

「完了」をクリックするとネットワークのドライブの割り当てが実行されます。



PC（コンピューター）を開くと「ネットワークの場所」にドライブが表示されます。

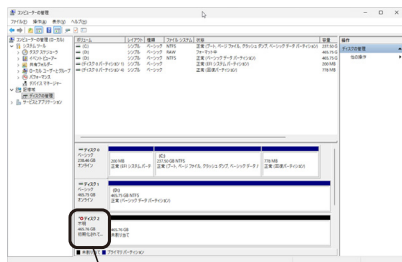
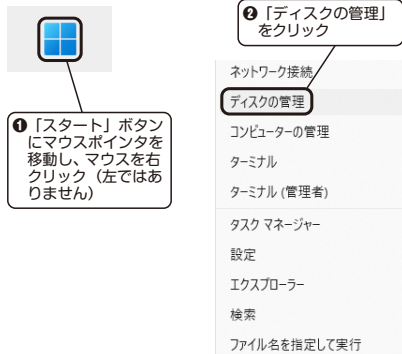


ネットワークドライブの共有フォルダー「BackUp」に Z ドライブが割り当てられています。

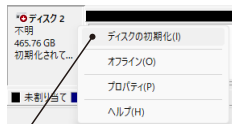
ディスクの初期化とパーティションの作成

1 ディスクの初期化

初期化したいハードディスクを接続し、「ディスクの管理」を起動します。

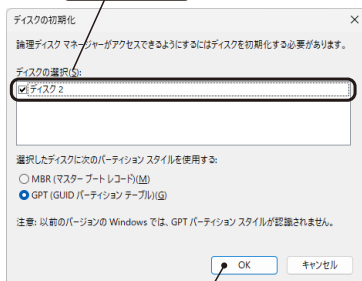


③ 「初期化されていません」の表示部を右クリック



④ 表示されたメニューで「ディスクの初期化」をクリック

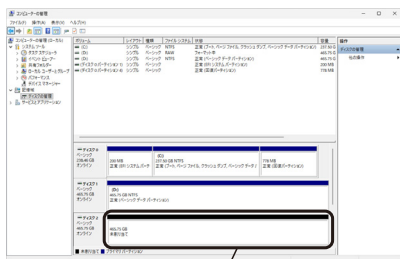
⑥ ディスクを選択



⑤ 「OK」をクリックすると、初期化が開始

2 パーティションの作成

初期化に続いて、「ディスクの管理」からパーティションを作成することができます。

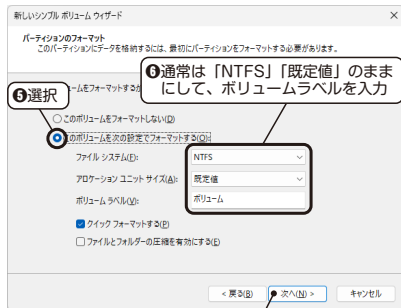
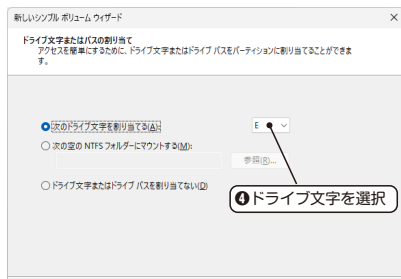
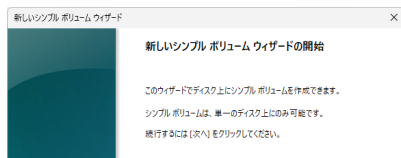


① 「未割り当て」を右クリック

② 「新しいシンプルボリューム」をクリック



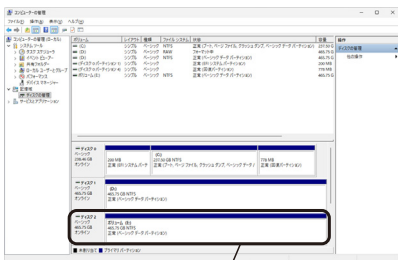
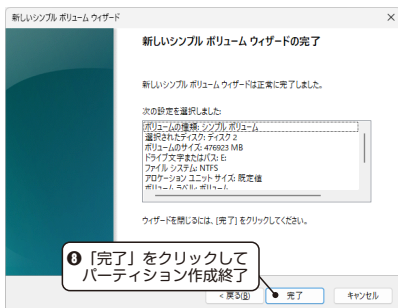
「新しいシンプル ボリューム ウィザード」が起動します。



⑦ クリックするとパーティション作成開始

Point

サイズが 32GB 以上のときは「FAT32」は選択できません。
「クイックフォーマットする」にチェックを入れると、フォーマット時間を短縮できます。



作成されたパーティション

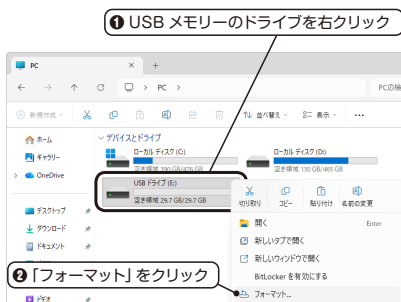
「フォーマット中」と表示されている間は、パーティション操作はせずに、終了するまでお待ちください。

USB メモリーのフォーマット

USB メモリーをフォーマットするには、以下の操作を行います。

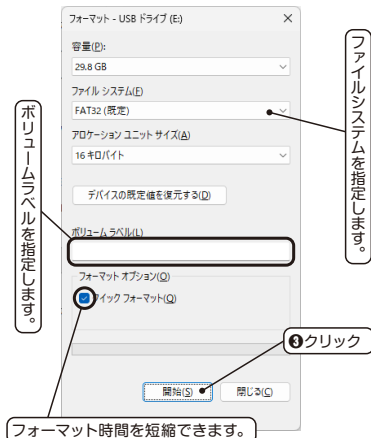
1 USB メモリーの選択

PC (コンピューター) で USB メモリーのドライブを右クリックします。



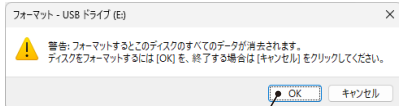
2 オプションの選択

オプションを指定して「開始」をクリックします。

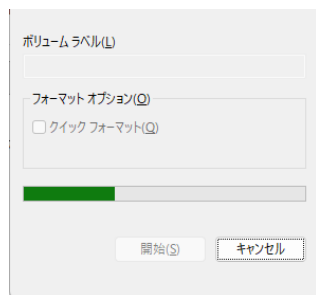


3 USB メモリーのフォーマット

フォーマット開始前に確認メッセージが表示されます。

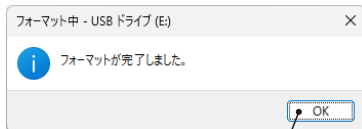


フォーマット中は進行状況が表示されます。



！
フォーマットが完了するまで USB メモリーを取り外さないようにしてください。

「OK」をクリックして、フォーマットが完了です。



回復ドライブの作成

USB メモリーにコンピューターを初期状態に戻すための「回復ドライブ」を作成する手順を示します。USB メモリーは、環境により異なりますが 8GB ～ 32GB の容量が必要です。

1 「スタート」 ボタンをクリック

「スタート」 ボタンをクリックします。



2 「回復ドライブ」 を選択

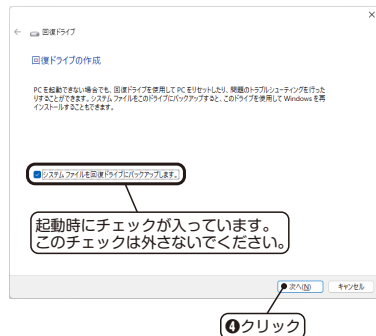
検索ボックスに「回復ドライブ」と入力し、検索結果から「回復ドライブ」(または「回復ドライブの作成」) を選択します。



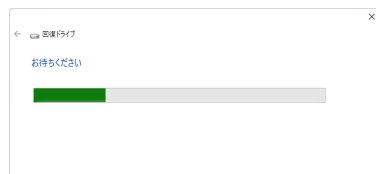
- ⚠
- メーカー製のコンピューターでは、インストールされているメーカー製アプリの中で作成できるようになっていることがあります。

3 回復ドライブの作成

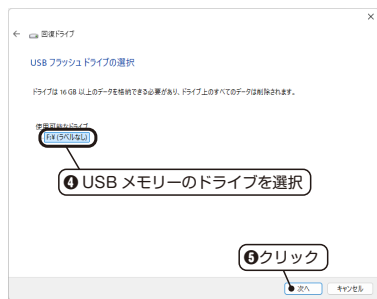
「回復ドライブの作成」画面が起動しますので、「次へ」をクリックします。



しばらくの間、「お待ちください」と表示されます。コンピューターによっては時間がかかることがあります。



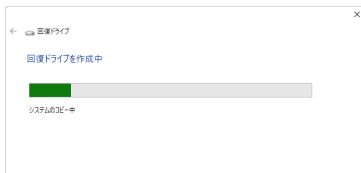
USB メモリーを接続したドライブを選択して「次へ」をクリックします。USB メモリー以外の USB デバイスは接続を外しておくことをおすすめします。



USB メモリー内のデータが削除されますので、必要なデータが残っていないか確認してください。「作成」をクリックすると、実際に作成が開始されます。

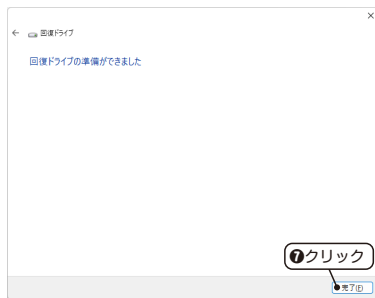


作成中は進行状況が表示されます。



作成が終了すると「回復ドライブの準備ができました」の画面に変わります。

「完了」をクリックします。



- 画面内に「回復パーティションを削除します」と表示されている場合、クリックするとハードディスク内の「回復パーティション」が削除されてしまいます。Windows 上でパソコンを初期化することができなくなりますので、必要がない限り選択しないようにしてください。

ここで作成した「回復ドライブ」の USB メモリーは、作成したコンピューター専用となり、他のコンピューターで使用することはできません。別のコンピューターで作成する場合は、もう1つ USB メモリーを用意して同様の手順を行ってください。

「回復ドライブ」を使用したコンピューターの初期化方法は、お使いのコンピューターのマニュアルやメーカーの Web サイトにてご確認ください。

- ・本ユーザース・マニュアルは PDF ファイルとして提供しており、Adobe Acrobat Reader（Adobe 社の閲覧ソフトウェア）を使用し、オンラインマニュアルとしてご利用いただくことができます。
- ・Microsoft[®]、Windows[®]11、Windows PE は米国 Microsoft Corporation の、米国および他の国における登録商標または商標です。
- ・その他の会社名、商品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

HD 革命 /Copie Ver.2 ユーザース・マニュアル

2026 年 6 月 1 日 第 6 版発行

編 集 株式会社アーク情報システム

発 行 ファンクション株式会社

〒 351-0022 埼玉県朝霞市東弁財 3-17-16

© 2022 Ark Information Systems, Inc. © 2022 Function, Inc.

著作権法の範囲を超え、本書を無断で複写、複製、転載することを禁じます。